

都道府県名：京都府

団体名：鴨川を美しくする会

地域

鴨川は北山山系の棧敷ヶ岳を源に、京都市街地を北から南へ流れる長さ約33kmの河川です。鴨川は、また阿国歌舞伎の発祥地でもある文化と歴史の川で、中流域左岸側には祇園、右岸側は先斗町など歓楽街に接した川であるにもかかわらず、夏には鮎が取れ、自然と親しむ憩いの場になっています。

経緯

昭和39年に、京都市内を流れる鴨川を美しくするため、地域住民が主体となって、行政機関と連携しつつ、河川美化と環境保全を図る鴨川を美しくする会を設立し、今日まで40年以上の長きにわたり活動を継続している。現在では、委員及び会員登録数は84名、団体登録は約300団体を数えます。

活動内容

・河川美化活動

「鴨川クリーンハイク」：河川敷の清掃活動のことで、定例清掃を年4～6回実施している他、秋に1,000～1,500名が参加する合同クリーンハイクを実施しています。

「鴨川茶店」：昭和48年より開催しており、河川敷に植樹された紅しだれ桜のもと、煎茶、お琴の演奏で来場者をもてなし、河川美化の高揚と河川美化運動の輪を広げています。

「鴨川納涼」：昭和44年より開催している河川美化啓発活動で、当時の水質汚濁で魚も住めないゴミ捨て場となっていた鴨川を一人でも多くの府市民に鴨川へ足を運んでいただき、川の大切さを理解して頂くための催し。参加団体は160団体で、今では京の夏の風物詩となっています。

・流域の小中学生を対象とした環境学習

総合学習や課外授業として、鴨川流域の小中学生を対象とした鴨川の環境や洪水についての出前授業や、水質・水生生物調査を実施しています。



鴨川納涼



鴨川茶店



クリーンハイク



水質・水生生物調査